

熊本博物館プラネタリウム番組配給等業務に係る公募型プロポーザル実施要項

標記の業務委託について公募型プロポーザル方式の手続きを実施しますので、次のとおり参加者を募集します。

1 今回の提案募集について

現在当館では季節ごとにプラネタリウム番組を投映しており、今回は4番組以上の投映権を一括購入するため、投映可能な番組一覧および当館による番組選定ルールの提案を求め、その内容・充実度・選定自由度・投映条件・価格等を総合的に評価して契約相手方を選定し、契約後は提案された選定ルールに基づき当館が投映番組を決定の上、当該番組を納品していただくものです。

2 業務概要

(1)業務委託名

熊本博物館プラネタリウム番組配給等業務

(2)業務目的

熊本博物館プラネタリウムにおいて、来館者が楽しみながら星空、宇宙及び自然科学を学ぶことができ、天文に慣れ親しんでいない市民が誰でも馴染みやすく興味を抱くことが出来る優れた番組を投映することを目的とする。

(3)業務内容

別紙「熊本博物館プラネタリウム番組配給等業務基本仕様書」のとおり。なお、基本仕様書中に特段の記載が無い限り、この基本仕様書に記載の内容は提案内容に関わらず、必須のものとする。

(4)履行場所

熊本市中央区古京町 3-2 熊本博物館

(5)履行期間

契約日から令和9年(2027年)3月31日まで

(6)提案上限額

7,000千円(消費税及び地方消費税相当額を含む)

※提案内容に関わらず、この上限額を超える提案は無効とする。

3 担当部局

〒860-0007 熊本市中央区古京町 3 番 2 号

熊本市教育委員会事務局 熊本博物館

電話：096-324-3500 FAX：096-351-4257

電子メール：hakubutsukan@city.kumamoto.lg.jp

4 参加資格

(1) 熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱(平成20年告示第731号)第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者であること。

- (2) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱（平成 18 年告示第 105 号）第 3 条第 1 号の規定に該当しないこと。
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱（平成 21 年告示第 199 号。以下「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに本市市税の滞納がないこと。
- (7) 業として本件プロポーザルに付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去 3 年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適切と市長が認めるものでないこと。
- (9) 熊本市公契約条例（令和 7 年条例第 5 4 号）第 8 条に基づき誓約書を提出するなど、本条例を遵守していること。
- (10) 本件プロポーザルに事業協同組合（中小企業等協同組合法（昭和 24 年法律第 181 号）第 3 条に規定する事業協同組合をいう。以下同じ。）として参加表明書を提出した場合、その組合員は単体として、参加表明書を提出することはできない。本件プロポーザルに事業協同組合として参加する場合は、業務を担当する組合員も併せて(5)の要件を満たす者であること。あること。

5 契約までのスケジュール

内容	日程
公募開始・参加表明書受付開始	令和8年（2026年）4月22日（水）
質問書提出期限	令和8年（2026年）5月1日（金）午後5時まで
質問書回答期限	令和8年（2026年）5月3日（日）まで
参加表明書の提出期限	令和8年（2026年）5月9日（土）午後5時まで
参加資格通知	令和8年（2026年）5月11日（月）予定
提案書等の提出期限	令和8年（2026年）5月25日（月）午後5時まで
ヒアリング審査	令和8年（2026年）6月1日（月）予定
選定結果通知発送	令和8年（2026年）6月上旬 ※審査に時間を要す場合がございます。
契約締結	令和8年（2026年）6月中旬
番組選定	令和8年（2026年）6月中旬及び当館が指定する日
番組組込み	令和8年（2026年）6月下旬及び当館が指定する日

6 申請手続等

(1) 参加表明書、仕様書等の交付期間及び方法

令和8年(2026年)4月22日(水)から令和8年(2026年)5月9日(土)まで
熊本市ホームページに掲載するほか、希望する場合は2の担当部局で配布する。

郵送又は電送(ファックス、電子メール等)による交付は行わない。

担当部局での配布は、午前9時から午後5時までとし、熊本市ホームページにおいては、その運用時間内においてダウンロードできる。

なお、仕様書等は、令和8年(2026年)5月9日(土)までの間、担当部局で閲覧に供する。

(2) 参加手続き等

本件プロポーザルの参加希望者は、参加表明書及びその他の必要書類(以下「参加表明書等」という。)を提出し、参加資格の有無は市長の確認を受けなければならない。提出方法等は次によるものとする。

ア 提出書類及び提出方法

持参又は郵送(一般書留又は簡易書留に限る。)により提出すること(持参の場合は午前9時から午後5時。ファックス又は電子メールによる提出は受け付けない。)

郵送する場合は、封筒の表面に申請する業務委託名及び参加表明書在中の旨を明記すること(不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない。)

(ア) 参加表明書(様式第1号)

(イ) 参加資格審査調書(様式第2号)

(ウ) 会社概要書(様式自由)

イ 提出期限

令和8年(2026年)5月9日(土)午後5時まで

郵送する場合は、令和8年(2026年)5月9日(土)午後5時までに必着のこと。

また、不慮の事故による紛失又は遅配は考慮しない。

ウ 提出部数

1部とする。

エ 提出先

(ア) 持参の場合

2の担当部局

(イ) 郵送の場合

〒860-0007 熊本市中央区古京町3-2 熊本博物館 宛

また、封筒の表面に申請する「業務委託名」及び「参加表明書在中」を明記すること。

オ 留意事項

(ア) 様式は、参加表明書等提出日時点で記載すること。

(イ) 事業協同組合として本件プロポーザルに参加する場合は、参加資格審査調書(様式第2号)中「業務を担当する組合員名」に係る部分も記載すること。業務を担当する組合員を特定することが困難な場合は、複数の候補組合員名を記載してもよいこととする。この場合に、うち1組合員でも3(10)に規定された要件を満たさない場合は参加資格がないと認める。

(3) 参加資格の確認

参加資格の確認については、参加表明書等の提出期限日をもって行うものとし、結果（参加資格がないと認めた場合はその理由も含む。）は、書面により通知する。

7 参加資格がないと判断した者に対する理由の説明

- (1) 参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、市長に対して参加資格がないと認めた理由を、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。
- (2) 市長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

8 説明会

説明会等は実施しない。

9 仕様書等に対する質問

- (1) 仕様書等に対する質問がある場合は、次のとおり質問書（様式第7号）を提出すること。

ア 提出方法

書面（様式は自由）により持参、ファックス又は電子メールにて提出すること。ただし、ファックス、電子メールの場合は、必ず電話で着信を確認すること。持参の場合は午前9時から午後5時までとする。

イ 提出期限

令和8年（2026年）4月22日（水）から令和8年（2026年）5月1日（金）の午前9時から午後5時まで

ウ 提出先

2の担当部局

- (2) (1)の質問書に対する回答書は、次のとおり閲覧に供する。なお、熊本市ホームページにも掲載する。

ア 閲覧期間

令和8年（2026年）5月3日（日）までに開始し、令和8年（2026年）5月9日（土）までとする。

イ 閲覧場所

2の担当部局

10 プロポーザルに参加する者が1者である場合の措置

参加する者が1者である場合は、再度公告して参加表明書等の提出期限を延長するものとする。この場合、必要に応じて案件に係る参加資格の変更又は履行期間の変更を行うことがある。

11 提案書等の提出

6(3)の通知により参加資格があると確認された者は、次に定める方法に従い、提案書等を提出

すること。

(1) 提出書類及び提出方法

持参又は郵送により提出すること。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留のような送達記録が残る方法によることとし、送達記録が確認できない方法により郵送されたものは受け付けない。

ア 企画提案書提出書（様式第 3 号）

イ 業務実績書（様式第 4 号）

同規模のプラネタリウム番組の配給状況及び実績を証する契約書の写し

ウ 業務の実施体制（様式第 5 号）

エ 企画提案書（様式第 6 号）

- ・提案にあたっては、「別紙「企画提案書（様式第 6 号）」記載例」を参考に、当館において投映可能な番組一覧を提案すること。
- ・その上で、提案されたすべての番組の番組カタログなどの番組の概要資料を提出すること。
- ・提案番組一覧に掲載する番組数は、4 番組以上とし上限は設定しない。
- ・提案番組一覧に記載する評価点は、提案者が設定すること。
- ・評価点の合計点の上限は、選定ルールとして提案者が設定すること。
- ・集客増につながる提案（リーフレット、ポスター、広報用品、展示物、イベント企画等）がある場合は、その概要を合わせて明記すること。

オ 概算見積書（様式自由）

仕様書の業務内容に対する概算額を提示し、内訳を記載すること。

カ 番組映像（任意）

主な番組のトレーラー映像や本編画像（WEB 上での提供または記録媒体を介した提供）

(2) 提出部数

正本 1 部、副本 3 部

※提出書類は、A4 版左とじ・横書き・片面とする。

(3) 提出期限

令和 8 年（2026 年）5 月 25 日（月）午後 5 時【必着】

(4) 提出先

2 の担当部局

12 提案書等のヒアリングの実施

(1) 実施日時

令和 8 年（2026 年）6 月 1 日（月）

(2) 実施場所

熊本市中央区古京町 3 番 2 号 熊本博物館 講堂

時間・出席者は、別途指示するもの。

(3) 実施方法

対面による質疑応答形式

- (4) 提案書等に関するヒアリングは、審査基準に示す審査項目のうち、次に掲げる評価項目（以下これらを「ヒアリング実施項目」という。）に対して実施するものである。
- ① 評価項目1「業務体制」
 - ② 評価項目2「業務実績」
 - ③ 評価項目3「創意工夫・企画提案力」
 - ④ 評価項目4「魅力度」
 - ⑤ 評価項目5「特別展との連携」
 - ⑥ 評価項目6「経費見積」
- (5) ヒアリング時の説明に際しては、提出した提案書等のみを使用することとし、ヒアリング時の追加資料は受理しない。
- (6) ヒアリングを正当な理由なく欠席した場合は、このプロポーザルは無効とする。ただし、悪天候、出席予定者の事故等市長がやむを得ないと認める理由により欠席した場合で、プロポーザル手続に支障のない範囲内でヒアリングを実施できるときは、再度市長が指示した日時にヒアリングを行うものとし、プロポーザル手続に支障のない範囲内でヒアリング等を行うことが困難であると認められるときは、このプロポーザル参加者のヒアリング実施項目は、全て0点として取り扱うものとする。
- (7) 提案者1者につき出席者は3名以内とし、プレゼンテーション時間は15分程度とする。その後、審査員による質疑を15分程度実施する。ヒアリングにおいては主な番組の紹介や、番組一覧の考え方などについて説明すること。

13 審査方法

(1) 審査主体

「熊本博物館プラネタリウム番組配給等業務委託に係るプロポーザル審査会」（以下「審査会」という。）にて行う。

(2) 審査の基準

「熊本博物館プラネタリウム番組配給等業務委託提案書等選定基準」によるものとする。

(3) 審査の方法

提案書等及びヒアリングを基に審査し、最高得点者を契約候補者、次点の者を契約次点候補者として決定する。ただし、最高得点者が複数ある場合は、くじによりを決定する。

(4) 審査結果の通知

審査の結果は、書面により通知する。

13 プロポーザル審査結果の公表に関する事項

契約候補者を決定した場合は、担当課での閲覧及び熊本市ホームページにより次の事項を公表するものとする。

- (1) 提案者の商号又は名称（ただし、提案者が2者であった場合は、契約候補者の商号又は名称のみ表示）
- (2) 提案者（契約候補者のみ商号又は名称を表示）の評価点

14 契約候補者として選定されなかった者に対する理由の説明

- (1) 契約候補者とならなかった者は、契約候補者の公表を行った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、市長に対して契約候補者として選定されなかった理由について書面（様式は自由）により説明を求めることができる。
- (2) 市長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる期間の最終日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

15 仕様の詳細に係る協議

- (1) 本業務委託に係る仕様の詳細については、契約候補者の提案書に記載された提案内容をもとに、契約候補者と協議を行い、市にて決定するものとする。この場合において、提案書に記載した提案内容について、契約候補者からの変更は原則として認めないものとする。ただし、市に不利にならない変更であって、プロポーザル方式の審査の公平性、透明性及び競争性に影響を及ぼさないものとして市が認めるものについては、この限りではない。
- (2) 契約候補者と協議が調わなかった場合は、契約次点候補者を新たな契約候補者として仕様の詳細について協議を行うものとする。この場合における当該契約次点候補者の提案内容の取扱いについても14(1)と同様とする。
- (3) 契約候補者と協議が調った場合は、契約候補者は当該仕様に基づき、見積書を提出するものとし、予定価格の制限の範囲内で市と契約を締結するものとする。

16 その他の留意事項

- (1) 手続で使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 契約保証金

熊本市契約事務取扱規則（昭和39年規則第7号）第22条の定めるところにより、契約候補者は、契約金額（単価契約の場合は、契約金額に予定数量を乗じて得た額）の100分の10以上の契約保証金を契約締結の時までに納付すること。ただし、利付国債の提供又は金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、次に掲げる場合では、契約保証金を免除とする。

ア 保険会社との間に市を被保険者とする履行保証保険契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

イ 契約候補者から委託を受けた保険会社と市が工事履行保証契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

ウ 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行し、このことを証するため、発注者の証明（ただし、契約書の写しに発注者が契約の適正な履行完了を認めた書類の写しを添えても可。（注23））を提出したとき。

- (3) 契約書（案）

熊本市ホームページへ掲載するほか、2の担当部局で閲覧に供する。

- (4) 参加表明書等に関する事項

ア 提出期限までに参加表明書等及び提案書等を提出しなかった場合は参加者として認められないものとする。

- イ 参加表明書等及び提案書等の作成及び提出（並びにヒアリング）に係る費用は、提出者の負担とする。
 - ウ 提出された参加表明書等及び提案書等は、返却しない。なお、熊本市情報公開条例（平成10年条例第33号）の規定により、開示する場合がある。
 - エ 提出された参加表明書等及び提案書等は、参加資格の確認及び提案内容の評価以外に提出者に無断で使用しない。
 - オ 提出期限後における参加表明書等及び提案書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。
 - カ 参加表明書等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、この参加表明書等を無効とし、参加資格の取消し、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。
 - キ 提案書等に虚偽記載等明らかに悪質な行為があると認められる場合は、この提案書等を無効とし、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。
- (5) 参加資格の確認を行った日の翌日から契約候補者決定までの間に、参加資格があると認めた者が参加資格がないものと判明した場合は、参加資格確認の通知を理由を付して取り消すものとする。この取り消しの通知を受けた者は、通知を受け取った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、市長に対して参加資格がないと認めた理由について書面により説明を求めることができる。
- (6) 契約候補者の決定後契約締結までの間に、契約候補者が3に規定する参加資格を満たさなくなった場合には、契約を締結しないことができるものとする。
- (7) 申請書類等は、黒色のペンまたはボールペンで記入すること（消せるボールペンは不可）。